

議長あいさつ



曾於市議会 議長
山田 義盛

このたび、不肖私が議長の要職に就かせていただくことになりました。

身に余る光栄であり、心より感謝いたしますとともに、その重責を痛感しております。

皆様ご承知のとおり、議決機関である議会と執行機関は、お互いに議論しながら、車の両輪のように、市の発展のために活動しなければなりません。

二元代表制の一翼を担う議会の代表として、行政への監視機能を果たし、公正・公平な議会運営に努めるとともに、市民の皆様の負託に応えるため、市政の充実と発展、住民福祉の向上に向けて、誠心誠意取り組む所存であります。

今後とも、皆様からのご指導とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げ、甚だ簡単ではございますが、就任のあいさつとさせていただきます。

故人の功績をたたえ 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

市議会議員 迫 杉雄 氏が、議長在職中の令和7年5月10日にご逝去されました。満73歳でした。

同氏は、平成3年5月に初当選され、末吉町議会で4期（14年2か月）、平成17年7月に合併後、曾於市議会で6期（19年11か月）、通算34年1か月にわたる議員活動の中で、産業建設常任委員（建設経済常任委員）を長く歴任され、平成15年5月から2年間、平成27年12月から2年間は副議長として、また、令和5年12月からは議長としてその職責を全うされ、地方自治や社会公共の発展、住民福祉の向上に寄与されました。

